

会議録

会議の名称	第5回西東京市廃棄物減量等推進審議会
開催日時	平成28年10月18日 午後2時から午後3時30分まで
開催場所	エコプラザ西東京（講座室）
出席者	<p>【委員】山谷会長、一方井委員、福田委員、平山委員、笠原委員、関野委員、草野委員、渡部委員、田中委員、斎藤委員、大沢委員</p> <p>【事務局】松川部長、原島課長、都築ごみ減量係長、本多清掃係長、江崎主任、小島主事、下田技能長、岩崎技能長、磯部技能長、三村技能主任</p>
議題	(1) 西東京市一般廃棄物処理基本計画（素案）について (2) その他
会議資料の名称	資料No.1 第4回西東京市廃棄物減量等推進審議会会議録 資料No.2 西東京市一般廃棄物処理基本計画（素案）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
発言内容等	
<p>1 会長から開会の挨拶</p> <p>2 第4回西東京市廃棄物減量等推進審議会会議録について会議録は承認された。</p> <p>3 議題</p> <p>(1) 西東京市一般廃棄物処理基本計画（素案）について (資料No.2) 西東京市一般廃棄物処理基本計画（素案） (委員の意見)</p> <p>【委員】 事業所への取り組みの中にフードバンクとありますが、市はどうに考えていますか。</p> <p>【事務局】 国や東京都で、食品ロス関係の取り組みの強化を行っています。市では、フードバンクやフードドライブなどを環境フェスティバル等と併用して行えないか検討しています。</p>	

【委 員】

目標値がいくつもあるとわかりにくいため、次回の策定時には、スローガン的に用いる目標値を1つに絞るなど、市民にもわかりやすい目標にすることが望ましい。

【委 員】

文章や数字だけでは、市民は理解しにくいため、写真やイラストを使って伝える方が、効果的である。

【委 員】

ごみの減量がなぜ必要なのかを伝え、そのために何をすべきかを伝えることが大事である。

【委 員】

広報等を読まない人を読ませるためにには、何をすべきか考えることが必要となる。

【委 員】

市民はごみの減量について、何を行えばよいかわからないため、具体的な方法を広報等から広めていくことが必要となる。

【委 員】

ごみや資源に関心のある人とない人の差が大きいため、関心のない人をどのように取り組ませるかが重要である。

【委 員】

他市のフードバンクに行ったとき、インスタントコーヒーが多く集まっていた印象があります。需要があまりない商品ばかり集まっても意味がないため、実施の際には対応を考える必要がある。

【委 員】

市報などを見ない人は、主に若年層が多いと考えられるため、スマートフォンのアプリを有効に活用して、アプリから電子版の市報等を閲覧できるようにすると効果的である。

【委 員】

市で発行しているごみ・資源物収集カレンダーを自家用のカレンダーとして活用している家庭もあるため、収集日のお知らせだけでなく、ごみ減量の手法等をカレンダーの中に記載すると効果的である。

(2) その他

【事務局】

平成28年11月15日から12月14日までパブリックコメントの実施を予定しています。

次回の審議会の開催はパブリックコメント後となりますので、また詳細日程については後日ご連絡致します。